

子育て世帯移住促進空き家活用助成事業 補助要件確認シート

世帯の情報	フリガナ	住民票に記載の続柄	生年月日	申請時点での年齢	前住所地
	氏名				
		本人	・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	歳	
			・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	歳	
			・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	歳	
			・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	歳	
			・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	歳	
			・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	歳	
			・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	歳	
			・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	歳	
			・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	歳	

空き家の情報	所有者 (売買契約者)	
	所在地	
	市街化調整区域	区域内 ・ 区域外
	居住誘導区域	区域内 → (補助額) 上限 1 5 0 万円 区域外 → (補助額) 上限 1 0 0 万円

補助の要件	❶世帯構成員全員の居住の用に供する。	☐
	❷申請日から遡って1年以内で令和7年4月1日以降に売買契約を締結し、かつ、建物の所有権移転をしている。	☐
	❸申請日から遡って1年以内で令和7年4月1日以降に転入し、かつ、転入前に1年以上継続して市外に居住していた。	☐
	❹耐震基準を満たしている。(昭和56年6月1日以降の建築、または耐震補強工事済)	☐
	❺特定空家等に認定されていない、かつ、住宅の敷地が土砂災害特別警戒区域に指定されていない。	☐
	❻申請者が空き家の売買契約者である。	☐
	❼購入した空き家は一戸建て住宅である。 ※店舗等の用途を兼ねるもので、店舗等の用に供する部分の床面積が延べ床面積の1/2未満のものを含む。	☐
	❽世帯構成員、又は世帯構成員の直系血族、配偶者及び3親等内の親族が所有していた住宅でない。	☐
	❾子どもは扶養親族である。	☐
	❿世帯構成員が前住所地及び本市の課税する市税を滞納していない。	☐
	⓫購入した空き家に10年以上定住する。	☐
	⓬他の補助金等を活用して空き家を購入していない。(活用予定含め)	☐

☐欄

提出書類	交付申請書	☐
	世帯構成員全員の住民票 ※世帯全員の続柄入り、申請日から遡って3か月以内に交付されたもの	☐
	世帯全員の戸籍の附票や住民票の除票等 もしくは世帯構成員が前住所地に1年以上居住していたことが確認できる書類	☐
	補助対象経費に係る領収書等のコピー ※空き家の購入費を全額支払っていること。空き家の購入費・領収年月日の記載、領収印があるもの。	☐
	売買契約書のコピー ※売買契約の年月日の記載、売買人双方の押印のあるもの。	☐
	補助対象住宅の建物の登記事項証明書(全部事項証明書)のコピー ※所有権移転をし、建物及び土地の所有者が申請者、又は申請者及び配偶者等の共有であること。	☐
	補助対象住宅の位置図及び全景写真	☐
	耐震性能を有していることが確認できる書類 ※昭和56年5月31日以前に着工された場合は、新耐震基準を満たすことの証明が必要	☐
	住宅が空き家であったことが確認できる書類 ※不動産会社等による売り物件の案内チラシなど	☐
	前住所地における市区町村税の滞納がないことを証明する書類(完納証明等) ※申請日から遡って3か月以内に交付されたもの	☐
	誓約書(10年以上の定住)	☐
	子どもの年齢が16歳以上の場合は、「学生証」等の学生であることの証明書類	☐

☐欄